

井上逸兵のしましまにしましま!

いのうえいっべい (社会言語学者)



illustrated by MIYATA NAOMI

カッコイイカタカナことばと難しい漢字ことばにはいくつかの共通点がある。まず、両界独特のことばたちである。これもかつこい。

カッコイイカタカナことばと難しい漢字ことばにはみんなその頃つくられたことばだ。そんなことばも考えもそれ以前の日本にはなかつた。何となくカッコイイ「西洋渡来の漢字ことば」だつたのである。そしてどうも当時は（今でも怪しいが）それらのことばもなんだかよくわからないうである。たぶんカッコイイという理

カタカナのタイトルはたぶんカッコイイかステキであることがねらいだろう。もとは日本語でもカタカナにするとなんとなくカッコイイ。そしてそのカッコイイカタカナのタイトルによくあるのは難しい漢字のことばが組み合わされているものだ。「機動戦士」、「超時空要塞」、「無敵鋼人」、「機甲獵兵」などこの世界独特のことばたちである。これもかつこい。

カッコイイカタカナことばと難しい漢字ことばにはいくつかの共通点がある。まず、両界独特のことばたちである。これもかつこい。僕たちは、大人も子供も（ひょっとすると大人の方が）わけのわからないことばに実はとても弱い。そして昔から弱かつたのである。例えば、明治維新、つまり西洋のものがたくさん日本に入り始めた頃の話。ものだけではなくいろいろなことばが入ってきた。でも当時の人たちは今と違つてカタカナを使わずに難しい漢字ことばを自前でつくりだした。なかなかやつかったようだ。DOGを「犬」とするなら簡単である。もともと日本にも犬はいたからだ。でも日本語になければ新しくつくれなきやならない。今ではふつうのことばになつた「社会」、「個人」、「権利」なんてのはみんなその頃つくられたことばだ。

そんなことばも考えもそれ以前の日本にはなかつた。何となくカッコイイ「西洋渡来の漢字ことば」だつたのである。そしてどうも当時は（今でも怪しいが）それらのことばもなんだかよくわからないうである。たぶん

方とも「外来」のものだということ。カタカナことばは西洋から、漢字ことばは中国から来たものを日本語にアレンジしたものだ。僕たちはどうもこの「渡来もの」に弱い。もちろんこれはアニメの世界に限つた話ではない。もう一つの共通点は、へんな言い方だが、アニメのタイトルのカタカナことばも難しい。漢字ことばも意味がよくわからないということだ。アニメのタイトルは何のことだかさっぱりわからない、などと言うときと年寄り扱いされそうだが、今回の話のポイントはそういうことではない。実はこれもアニメの世界に限つた話ではない。しかも今に始まつた話ではないということなのである。

タイトルの意味